

2020年3月30日

各 位

会 社 名 G M O T E C H 株 式 会 社
 代 表 者 名 代表取締役社長 CEO 鈴木 明 人
 (コード番号：6026 東証マザーズ)
 問 い 合 わ せ 先 常務取締役管理部部長 染 谷 康 弘
 TEL. 03-5489-6370

支配株主等に関する事項について

当社の親会社であるGMOインターネット株式会社について、支配株主等に関する事項は、下記のとおりとなりますので、お知らせいたします。

1. 親会社、支配株主(親会社を除く)又はその他の関係会社等の商号等 (2019年12月31日現在)

名称	属性	議決権所有割合(%)			発行する株券が 上場されている 金融商品取引所
		直接所有分	合算対象分	計	
GMO インターネット 株式会社	親会社	54.1	0.0	54.1	株式会社東京証券取引所 市場第一部

2. 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付けその他の上場会社と親会社等との関係

当社の親会社であるGMOインターネット株式会社は、当社の議決権数の54.1%を保有する筆頭株主であり、「すべての人にインターネット」というコーポレートキャッチのもと、インターネットインフラ事業、インターネット広告・メディア事業、インターネット金融事業、仮想通貨事業及びインキュベーション事業を行っております。

当社は、独立性、自主性に基づき企業運営を行っておりますが、当社と親会社の人的関係は下記「役員の兼務状況」のとおりであり、親会社の当社に対する基本方針等に変更が生じた場合には、当社の経営・事業活動に影響を及ぼす可能性があります。

① 親会社等の企業グループにおける当社グループの位置付け

当社は、GMO インターネットグループのインターネット広告・メディア事業におけるインターネット広告事業及びインターネットメディア事業に属しており、アドネットワークサービス事業及びSEM(※)メディア開発を担う会社と位置づけられております。

(※)SEM とは、Search Engine Marketing の略で、SEO やリスティング広告を含む検索エンジン上のマーケティングのことを指します。

② 親会社等の企業グループとの役員の兼務関係について

当社の役員8名のうち、GMOインターネット株式会社の役員を兼ねているものは2名です。当該役員のうち2名(非常勤取締役2名)については、当社事業に関する助言を得ることを目的として招聘したものであります。

(役員の兼務状況)

役職	氏名	親会社等又はそのグループ企業での役職	就任理由
取締役会長 (非常勤)	熊谷 正寿	<p>■親会社</p> <p>GMO インターネット株式会社 代表取締役会長兼社長グループ代表</p> <p>■親会社の関係会社</p> <p>GMO ペイメントゲートウェイ株式会社 取締役会長 GMO クラウド株式会社 取締役会長 GMO アドパートナーズ株式会社 取締役会長 GMO ペパボ株式会社 取締役会長 GMO リサーチ株式会社 取締役会長 GMO メディア株式会社 取締役会長</p>	GMO インターネットグループ経営における豊富な知識と知見を有しており、広範かつ高度な視野からの経営全般に対する助言を得るため
取締役 (非常勤)	安田 昌史	<p>■親会社</p> <p>GMO インターネット株式会社 取締役副社長 グループ代表補佐・グループ管理部門統括</p> <p>■親会社の関係会社</p> <p>GMO ペイメントゲートウェイ株式会社 取締役 GMO クラウド株式会社 取締役 GMO アドパートナーズ株式会社 取締役 GMO ペパボ株式会社 取締役 GMO リサーチ株式会社 取締役 GMO フィナンシャルホールディングス株式会社 取締役 GMO メディア株式会社 取締役 GMO あおぞらネット銀行株式会社 社外取締役</p>	GMO インターネットグループ経営、公認会計士としての豊富な知識と知見を有しており、当社のガバナンス体制強化と経営全般に対する助言を得るため

③ 親会社等の企業グループとの取引関係について

当社のGMOインターネット株式会社に対する販売実績は2019年12月期224,198千円(総販売実績に対する割合は8.6%)となっております。

当社は、WEB、スマートフォン向けアドネットワークサービス及びSEMメディア開発の技術的中核を担っており、当社独自ブランドでSEOサービスを販売する他、GMOインターネットグループで行うSEOサービスの一部についてもOEMによる当社からのサービスの提供を行っております。

④ 親会社等からの一定の独立性の確保に関する考え方及びそのための施策

当社の事業展開は、過半数を占める一般株主と利益相反が生じる恐れのない独立役員である社外取締役及び常勤取締役(3名)を中心とする経営陣が独自に意思決定のうえで実行しております。また、親会社との営業取引における依存度は少なくはないものの、限定的であります。

3. 支配株主との取引に関する事項

(自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)

種類	会社等の名称又は氏名	所在地	資本金又は出資金(千円)	事業の内容又は職業	議決権等の所有(被所有)割合(%)	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額(千円)	科目	期末残高(千円)
親会社	GMOインターネット(株)	東京都渋谷区	5,000,000	インターネット総合事業	(被所有)直接 54.1	役員の兼任2名 SEOサービス等の提供等	SEOサービス等の提供(注2の(1))	224,198	売掛金	18,966
									前受金	2,920
							資金の預入(注2の(2))	100,000	関係会社預け金	200,000
							受取利息(注2の(2))	125	—	—

- (注) 1. 上記金額のうち、取引金額には消費税等が含まれておらず、期末残高には消費税等が含まれております。
 2. 取引条件及び取引条件の決定方針等
 (1) 当社と関連を有しない会社との取引と同様に、取引規模を総合的に勘案し交渉の上決定しております。
 (2) 資金の貸付についてはCMS(キャッシュ・マネジメント・サービス)にかかるものであり、市場金利を勘案して利率を合理的に決定しております。

4. 支配株主と取引を行う際における少数株主の保護の方策の履行状況

当社が支配株主グループと営業取引を行う場合には、少数株主の保護の観点から取引条件等の内容の適正性を第三者との取引条件と比較検討し、経済合理性にかなう意思決定をしております。

以上